

## は し が き

本號は工事畫報の100號である。之を記念するために、前號の卷頭に豫告した通り、「工事界十年の回顧號」として特載した。本計畫に對し、各先輩より非常の贊助と指導を與へられたことは、誠に大なる感謝である。本號にして、諸先輩並に讀者諸賢の期待に反するものあれば、その責はかゝつて不敏なる編輯手に在りとせねばならぬ。茲に革めて向後の指導と鞭撻を希ふ次第だ。

本號は概して、工事技術界の過去十年間を回顧してその發達の跡を再び認識し併せて將來に處する方針を極める意圖のもとに編輯し、之に各執筆者の長年に亘る経験中、特に印象の大なる工事又は工事上の事件を付記して貰つたのであるが、中には必ずしも軌を一にせざるものもある。それは筆者又は編輯上の都合による處で、そうするのが自然の成行であり、且つ最善であつたのだ事を斷る。

## 京都疏水と田邊博士のことども

東大名譽教授 中山秀三郎  
工學博士

(一) 近時鋼鐵、セメント、コンクリート、鐵筋コンクリート等の材料の改良及その應用の進展に就ては學理の研究益々加はり、實驗の種類彌増し、一大發展を見るに至りたるは吾人の意を強くするところなり。之に對し土及び水に就きての研究實驗は、前者に比し遙に背後にある事は誠に遺憾とするところ、而も土木工事は常に土と水とに接する場合多き故、この方面の研究實驗の隆盛に赴くことを切望してやまず、地震國たる吾邦に於て耐震の新らしき工夫の必要なる事は論を待たざるところなり。

(二) 老生は僅かに二年餘鐵道工事を擔任せしのみにて自ら經驗せる印象大なる工事なし依りて先輩の施工せし工事の内より、推奨したきは京都市疏水工事なり。之れは田邊朔郎博士が工部大學校卒業後、直ちに仕上げられたる傑作なり。當時は少しく規模大なる工事は備外國技師の設計を用ゆるか、又は其意見に従ふこととなりしに、該工事は、調査、設計施工全部博士の手にて完成せり。工事施工に經驗あるもの少き時代なりし故、その養成は勿論又工事材料貧弱なりし爲め其調製の自

營等困難多く苦心甚だしかりしことは、諸事整備せる今日に於ては到底想像する事すら不能ならむ。この時代に於て此の如き大工事を美事に竣功せしめたるは博士の技能の非凡なるを示すものにして、英米兩國學會より賞牌を博士に贈り、その功績を表彰したるは誠に至當と謂ふべし。

更に老生を感激せしめたるは、同工事に於て水力を利用しての發電設備なり。之れは其當時米國に於てすら試験のため施設したるものあるに過ぎざりしを、博士は敢然之れを同工事に實施し成功したるなり。之れは實に水力豊富なる我國に水力發電の好手本を示すものにして、老生は忽ち發電水力開發黨の一陣笠となり、其後機會ある毎にその開發に微力を盡し得たるは本懐とするところなり。否之れは個人の痛快とするのみの問題に非ず、我國が今日世界水力國の一と數へられるに至りたるは、全く博士が京都市疏水工事に就て其範を示したるに起因するものにして、宜しく國家社會は、博士に對して大いに感謝し、同工事を永く記念することの必要を力説するものなり。(以上)